遠野市監査委員告示第６号
令 和 ２ 年 ６ 月 ２ ６ 日

地方自治法第 199条第１項及び第４項の規定に基づく補助金等の監査を実施したので、同条第９項及び遠野市監査基準第23条の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員　　佐　藤　サヨ子
遠野市監査委員　　佐々木　資　光

令和２年度補助金等監査結果報告書（令和元年度支出分）

１　監査の期日・場所及び対象

令和元年度に支出した補助金、負担金・交付金、貸付金等（以下「補助金等」という。）について、書類による事前監査を令和２年５月14日から５月22日までの７日間及び担当各課等からの聞き取りによる監査を下表の５日間、延べ12日間実施した。

期日・場所	担当課等	補助金等の名称（交付先等）	交付金額
５月29日(金) 本庁舎中会議室Ｂ・Ｃ	医療連携室	遠野市血液透析療法患者輸送対策事業費補助金	600,000 円
	ICT担当	遠野テレビインターネット加入者宅内配線工事費補助金	2,678,163 円
	福祉課	遠野市障害者等訪問入浴サービス事業費補助金	1,275,000 円
	母子安心課	遠野市妊産婦通院助成金	2,358,000 円
６月１日(月) 本庁舎中会議室Ｂ・Ｃ	商工労働課	外国人材受入企業等支援事業費補助金	2,850,000 円
	農林課	遠野市土地改良区経営安定化推進事業補助金	4,000,000 円
		遠野市多面的機能支払交付金	134,467,172 円
６月３日(水) 本庁舎中会議室Ｂ・Ｃ	地域づくり応援室	コミュニティ活動事業補助金	2,500,000 円
	生涯学習スポーツ課	遠野市スポーツ等合宿支援事業費補助金	945,000 円
		遠野じんぎすかんマラソン実行委員会負担金	4,898,323 円
	三セク・まち活推進室	釜石線遠野駅周辺整備基本計画調査負担金	7,508,805 円
６月５日(金) 本庁舎中会議室Ｂ・Ｃ	学校教育課	遠野市高校魅力化推進事業費補助金（岩手県立遠野高等学校教育振興会）	1,548,000 円
	畜産園芸課	遠野市馬産地遠野活性化支援事業費補助金	2,719,000 円
		遠野市内水面養殖後継者育成補助金	1,066,670 円
	観光交流課	遠野市観光事業振興補助金（多言語ホームページ制作事業）	8,895,000 円
		で・くらす遠野サポート市民会議負担金	1,600,000 円
６月９日(火) 本庁舎中会議室Ｂ・Ｃ	こども政策課	遠野市保育協会運営費補助金（綾織保育園改築整備補助金）	123,135,000 円

２　監査の内容及び着眼点

補助金等に係る交付決定の事務及び支出事務の執行状況について、適法で合理的かつ効率的に行われているか。

３　監査の手順等

(1)　50万円以上の補助金等の事業231件の概要について担当課長等から資料の提出を求め、そのうち17件を監査対象とした。

(2)　事前に監査対象項目に係る諸帳簿等の提出を求め、その内容について照合確認するとともに関係職員から説明を聴取して実施した。

(3)　法令に違反していないか、規則や要綱等に基づいて処理されているか、金員の使途は交付の趣旨に合致しているか等について監査した。

４　監査の実施率

項　　目	補助金	負担金 交付金	貸付金等	合　計
交付件数 (各課等の報告件数)	１０９件	７４件	４８件	２３１件
監 査 件 数	１３件	４件	０件	１７件
監査実施率	１１．９％	５．４％	０．０％	７．４％

５　監査の結果

いずれの補助金等も、必要と認められる事業・団体等に支出され、かつ、交付目的及び交付対象事業の内容も明確であり、事業の有効性が認められた。

なお、担当課等及び補助事業者の事務処理の一部に錯誤や遺漏が散見されるとともに、現状と関係要綱等の規定内容が一致しない取扱いが一部に認められた。軽微なものについては、その改善等について口頭指導したところであるが、正確性及び合規性の確保による適正な事務の執行に一層努力されたい。

監査対象とした補助金等の個別の監査結果については、次のとおりである。

○遠野市血液透析療法患者輸送対策事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成27年２月に、市内で透析外来を行っていた個人病院が閉鎖されたことへの緊急対応として事業化されたものであった。

事業開始から５年が経過したが、現在の市内における血液透析治療患者の受診環境等のデータ分析結果は、今後の市民の健康政策に適切に反映されたい。

○遠野テレビインターネット加入者宅内配線工事費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

（株）遠野テレビが提供するインターネット等接続サービスへの加入促進のため、インターネット加入者の初期投資項目である接続工事に要する費用の一部を補助するものであった。自己負担の軽減をきっかけとして、遠野テレビならではのきめ細かなフォロー体制等を知ってもらい、加入者の増加につながることの有効性は大きいと認められる。

またこの事業は、市民生活の質の向上につながるインフラ整備のための事業であると思われることから、更に市民の理解が得られる訴求方法を工夫して取組まれたい。

○遠野市障害者等訪問入浴サービス事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

在宅の身体障害者が利用する訪問入浴サービスを提供する（社福）遠野市社会福祉協議会に対して、利用実績に応じて補助金を交付しているものであった。

入浴車の維持管理に経費を要する当該サービスの現在利用者数は１名で、収益性は低い事業であるが、デイサービス等の施設で入浴サービスを受ける方との機会の均衡を図る上で必要と認められる。

また、希望者の自宅における安心安全の入浴サービスの提供は、市民生活の質を向上するものであることから、更なる内容充実に期待したい。

○遠野市妊産婦通院助成金

〔指摘事項〕

通院に要する交通費の助成金の支給について、１人の起終点間の距離計算に誤りがあり、１回当たり200円・６回分で合計1,200円を過大に支給している事例が認められた。

〔意見・要望〕

少子化による人口減少が課題となっている状況下、また、市内に産科医の開設が

ない中にあって、妊産婦の健診について行政が対応することは重要である。今後も産科医の開業・赴任は難しいと思われることから、健診時の交通費の助成は評価できる事業である。

また、近隣自治体でも出産受入可能な医療施設数が減少傾向にあるとのことから、母子の安心安全な出産を支援する事業として、更に内容の充実が図られることを期待する。

なお、今後は適切な給付事務の確保を図られたい。

○外国人材受入企業等支援事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

少子高齢化及び市内高校新卒者の市外就職希望傾向等から市内企業での人手不足が問題視されている中にあって、本補助金は県内初にして本市だけの支援事業とのことであった。

受入れ当初の住居には、企業による一定期間分の食糧や生活消耗品の用意がされており、また、日本人従業員と変わるところのない同一労働同一賃金であるとのことから、産業振興を支える外国人技能実習生が安心して働ける職場となっていた。

また、補助金の単価については、普通交付税での措置を勘案して決定されていることから、適正な金額であると認められた。

なお、この外国人材の受入れにもポストコロナの課題が大きく影響してくると思われるが、今後の更なる積極的な取組みに期待したい。

○遠野市土地改良区経営安定化推進事業補助金

〔指摘事項〕

補助金の交付対象について、関係補助金交付要領から外れる運用が認められた。

本補助事業開始当初の規定内容と事業推進の方向性とに差異が生じたことが原因であることから、適切な見直しを図られたい。

〔意見・要望〕

本市の土地改良区が行う国・県事業の推進に当たる職員２名の人件費及び食料生産を支える基盤である土地改良区の加入区域内の農道、用水路等の補修工事に対する補助であり、遠野の自然環境・生活環境の保全につながる助成であると理解した。

○遠野市多面的機能支払交付金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

食料生産基盤、生活環境保全に関する多面的目的を有する政策であり、財源の75％を国・県で負担し、１億３千万円を超える金額を交付している本交付金については、市内農家等の収入向上につながり本市経済への効果・影響も非常に大きく、また、農地及び自然環境の保全、良好な景観形成・維持にも密接に関わっている。

農業者の高齢化に伴い当該交付金事業に取組む団体数が減少傾向にあるとのことだが、“永遠の日本のふるさと„を標榜している本市にとって大切な事業であると受け止められることから、農林部門に限らない幅広い部門間連携により多くの団体で取組が継続されていくことを期待する。

○コミュニティ活動事業補助金

〔指摘事項〕

補助金交付契約締結前の事業着手や上部団体が定める関係要綱で対象外と定めている本市財務規則の基準においては消耗品に該当するものへの補助、消費税等の適用税率の誤り等が認められた。

〔意見・要望〕

宮守町達曽部地区の住民の福祉増進とコミュニティ活動の活性化を図るため、（一財）自治総合センターによる宝くじ助成金を利用し、達曽部地域づくり連絡協議会が行う敬老会、祭り事業、世代間交流事業等で使用する備品の整備事業の費用に充当されたものであった。

なお、コミュニティ活動推進に直接必要な設備等の整備という、助成事業の基本原則に沿った事業管理を徹底されたい。

○遠野市スポーツ等合宿支援事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

大学運動部等の合宿を誘致することにより、希望郷いわて国体のレガシーである国体記念公園サッカー場をはじめとする本市競技施設他の利用拡大を図り、その実績を市内経済の活性化へ結び付けていくための事業で、令和元年度に利用した３団体からは好評を得たとのことであった。

遠野盆地の特徴である昼夜の寒暖差をPRポイントにするなど訴求の差別化を図り、利用者が期待する以上の受入体制を市民協働で整えて、地域振興に直結する積極的な合宿支援事業となることを期待する。

○遠野じんぎすかんマラソン実行委員会負担金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

本市名物を冠した大会名称がマラソン愛好家間で定着し、ホップ収穫祭との同時開催による相乗効果もあって、参加者数は年々増加傾向にあるとのことであった。

市民から募ったボランティアで大会運営を支えるとともに、負担金の財源に（独）日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を充てる等の工夫がなされていることは評価できる。

今後は、市外からのランナーに、本大会への出場を機に、より深く遠野の魅力を

知ってもらうための施策の検討にも取組まれることを期待する。

○釜石線遠野駅周辺整備基本計画調査負担金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

遠野駅周辺整備について、平成30年度に協定を締結して基本計画調査を依頼中のものであった。

調査結果に基づく次なる進展を期待したい。

○遠野市高校魅力化推進事業費補助金（岩手県立遠野高等学校教育振興会）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

遠野高校入学希望者の増加を図るために行う、魅力の向上と情報発信の取組を支援するもので、中学生やその保護者に学校生活の詳細を紹介するためのパンフレット及びプロモーションDVDの作成等が行われていた。

本事業における遠野高校の魅力向上及び幅広い情報発信活動は、多くの人々に注目され、そのまま「永遠の日本のふるさと遠野」の認知拡大に結びつく内容であると思われた。

○遠野市馬産地遠野活性化支援事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

遠野産馬の品質向上を通じて地域振興及び畜産業の発展を図ることを目的としたもので、内容的に妥当な事業と受け止めた。ただし、（一社）遠野市畜産振興公社が経営的判断から平成29年度に手放していた農用種雄馬について、生産者からの要望により再取得した内容が含まれていることから、関係機関の連携に努めるよう留意されたい。

なお、事業目的の達成のためには、生産者に対する内なる活性化策はもちろんのこと、遠野産馬についての認知拡大のために、遠野産馬の差別化ポイントの明確化や顧客ターゲットの絞り込みについて関連部門間での情報共有が更に徹底されることを望む。

○遠野市内水面養殖後継者育成補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

淡水魚生産組合農家の高齢化の進行とともに生産者が減少し、事業の継続が危ぶ

まれる状況であったことから、後継者育成のための人件費の一部補助は妥当であったと認められる。

なお、遠野郷の特産物として山女、岩魚、虹鱒等の養殖を行い、かつては販売額１億円を目指した内水面漁業であるが、現在はピーク時の出荷量では５割弱・販売額では４割程度の規模に減少していたことから、担当課には中心魚種と希少魚種に分けた販売戦略を立案する等、基本戦略の再構築をリードされたい。

○遠野市観光事業振興補助金（多言語ホームページ制作事業）

〔指摘事項〕

補助事業完了確認で補助事業者から提出された資料のうち業務委託契約書の一部で、契約の当事者に関する記載が前文と最後の記名・押印欄で逆転していた。補助対象事業の適正な実施に支障を来たす恐れがある錯誤であったことから、今後は適宜、確認・指導等の働きかけを行い、適正な事務処理を確保されたい。

〔意見・要望〕

（一社）遠野市観光協会が事業主体となり、訪日外国人客の増加に対応した観光事業の振興を図るため、過去10年間における外国人の国籍別入込状況の分析から選定した６か国語に対応したホームページを制作したものであった。

成果品については、定住人口の拡大等を目的に実施している他事業で開設しているホームページと相互リンクを設ける等、最大限に効果を発揮できるよう努めていた。

今後は、インバウンド環境の基本的な整備対策と、地域振興につなげるためのインバウンド戦略とを明確に区分した成果追求も必要と思われる。

○で・くらす遠野サポート市民会議負担金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

全国各地において地域の魅力PRや移住・定住を働きかける同種の事業が取組まれ過当競争にあることや、ふるさと納税及びクラウドファンディングといった新制度・手法によって相対的に会員特典の魅力が低下したことの影響により、計画した会員数の増加・確保は難しい状態であった。

交流・定住事業関係団体や、これまで交流・定住事業に参加したことがある市民等、遠野郷の魅力を熟知したメンバーの力を結集した今後の対策の打ち出しに期待したい。

○遠野市保育協会運営費補助金（綾織保育園改築整備補助金）

〔指摘事項〕

補助事業者へ交付した補助金交付指令書について、当該補助金の財源に充当した国交付金に係る交付決定通知書で交付条件として付されている事項の一部の記載が漏れていた。担当者事務打合せで確認済みとなっている事項とのことであったが、

今後は書面交付をもって事務処理にあたり適正を期されたい。

〔意見・要望〕

建物の老朽化及び地理的状況を勘案し、良質な保育サービスの提供を行うための環境整備が必要として、国交付金を有効活用しながら計画的に施設の移転改築工事が行われたものであった。

新たに災害時等における福祉避難所としての機能発揮も期待されることから、地域ニーズを明確に捉えた施設としての充実を図るために、地域との連携強化を更に期待したい。